



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード 上場取引所 東
コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）岡田薫
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼執行役員総務部門管掌 （氏名）原昌史 TEL 0745-57-0681
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第3四半期	34,709	14.8	2,638	13.9	2,740	13.2	1,924	14.9
2023年3月期第3四半期	30,228	9.7	2,316	△27.4	2,421	△26.3	1,675	△33.7

（注）包括利益 2024年3月期第3四半期 2,419百万円（36.1％） 2023年3月期第3四半期 1,778百万円（△29.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	127.64	—
2023年3月期第3四半期	111.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年3月期第3四半期	57,292	37,596	65.6
2023年3月期	60,522	35,997	59.5

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 37,596百万円 2023年3月期 35,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2024年3月期	—	28.00	—		
2024年3月期（予想）				60.00	88.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	41,000	△3.4	2,920	△5.6	3,000	△6.8	2,100	△6.4	139.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）HIRANO AMERICA, INC.、除外 ー社 （社名）ー

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	15,394,379株	2023年3月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	312,384株	2023年3月期	323,149株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	15,076,613株	2023年3月期3Q	15,067,017株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	9
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことに伴い、行動制限が解除され経済活動が正常化へと進みました。一方、日米間の金利差による円安の進行で一部輸出関連企業に明るさは見られたものの、エネルギー価格の高騰等の要因による物価上昇の影響を受け、原材料価格は高止まりし、景気停滞感は払拭されず、先行き不透明な状況が続いております。

世界経済は、米国では個人消費の回復や良好な雇用情勢を背景に堅調に推移しましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やインフレ抑制に向けた利上げなど金融引締めの影響が継続しております。また、中国における景気減速感が強まるなど不透明であり、景気は楽観視できない状況であります。

当社グループにおきましては、昨年に引き続き「今から100年継続できる会社にしよう」をスローガンとし、5月には『長期ビジョン2030』を公表し、企業価値向上に向け新年度をスタートしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は34,709百万円（前年同期比14.8%増）となり、利益面では営業利益は2,638百万円（前年同期比13.9%増）、経常利益は2,740百万円（前年同期比13.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,924百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

エネルギー関連分野を中心に生産は順調に推移し、売上高は堅調となりました。経済情勢の変化による客先の工場立地変更及び工場建築計画変更による納期変更の影響や、前期以前に受注した中長納期の案件について、受注時と製作時の環境が変動し資材の長納期化や価格の高止まり及び外注費用等の高騰などは、依然業績に大きな影響を及ぼしておりますが、受注額の追加交渉や部品・装置の共通化・標準化によるコストダウン、装置の性能アップによる付加価値向上などに取り組み、さらに高収益案件が寄与し、若干ながら利益率は持ち直しました。

受注につきましては、エネルギー関連分野における顧客の中長期にわたる設備投資計画を背景に、前期以前に多くを受注したことに伴い、当第3四半期連結累計期間においても受注は低調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は17,237百万円（前年同期比62.5%減）、受注残高は62,433百万円（前期末比21.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は27,998百万円（前年同期比31.3%増）、セグメント利益は2,593百万円（前年同期比122.5%増）となりました。

受注残高につきましては、53,564百万円（前期末比22.3%減）となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は5,529百万円（前年同期比29.4%減）、セグメント利益は851百万円（前年同期比53.6%減）となりました。

受注残高につきましては、7,597百万円（前期末比22.1%減）となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は1,182百万円（前年同期比9.3%増）、セグメント利益は278百万円（前年同期比194.6%増）となりました。

受注残高につきましては、1,272百万円（前期末比2.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ3,504百万円減少し、44,654百万円となりました。その主な要因は、電子記録債権が765百万円増加したこと、及び有価証券が2,299百万円、その他に含まれる前渡金が1,648百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ274百万円増加し、12,638百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が378百万円増加したこと、及び無形固定資産が82百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ5,035百万円減少し、18,392百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が4,950百万円減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、1,303百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が424百万円増加したこと、及び長期借入金が239百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ1,598百万円増加し、37,596百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,924百万円計上したこと、その他有価証券評価差額金が501百万円増加したこと、及び配当金を844百万円支払ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,744,679	12,065,139
受取手形、売掛金及び契約資産	27,309,645	27,280,488
電子記録債権	419,661	1,185,518
有価証券	2,299,889	—
仕掛品	311,393	283,419
原材料及び貯蔵品	335,991	433,020
その他	5,803,417	3,466,606
貸倒引当金	△66,174	△59,923
流動資産合計	48,158,505	44,654,269
固定資産		
有形固定資産	7,408,703	7,386,229
無形固定資産	672,204	590,045
投資その他の資産		
投資有価証券	3,630,312	4,047,448
その他	652,692	614,344
投資その他の資産合計	4,283,004	4,661,792
固定資産合計	12,363,912	12,638,068
資産合計	60,522,418	57,292,337

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,442,662	2,848,694
電子記録債務	4,735,159	5,585,521
短期借入金	10,100,000	5,150,000
1年内返済予定の長期借入金	508,416	366,804
未払法人税等	91,766	114,582
前受金	1,911,118	1,795,436
賞与引当金	260,420	93,136
製品保証引当金	35,677	39,387
その他	2,343,288	2,399,280
流動負債合計	23,428,508	18,392,843
固定負債		
長期借入金	493,300	253,960
役員退職慰労引当金	67,120	76,472
退職給付に係る負債	452,112	466,351
資産除去債務	16,453	16,703
その他	67,820	489,945
固定負債合計	1,096,806	1,303,433
負債合計	24,525,314	19,696,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,359,730	1,371,312
利益剰余金	32,099,353	33,179,556
自己株式	△376,502	△363,959
株主資本合計	34,930,403	36,034,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,124,666	1,625,956
為替換算調整勘定	—	△15,916
退職給付に係る調整累計額	△57,966	△48,710
その他の包括利益累計額合計	1,066,700	1,561,329
純資産合計	35,997,103	37,596,060
負債純資産合計	60,522,418	57,292,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	30,228,920	34,709,629
売上原価	25,378,010	28,866,129
売上総利益	4,850,909	5,843,500
販売費及び一般管理費	2,534,873	3,204,517
営業利益	2,316,036	2,638,982
営業外収益		
受取利息	2,665	1,204
受取配当金	86,055	99,180
その他	37,375	46,210
営業外収益合計	126,096	146,596
営業外費用		
支払利息	10,019	42,983
固定資産除却損	8,781	1,480
その他	1,768	182
営業外費用合計	20,569	44,645
経常利益	2,421,562	2,740,933
特別損失		
投資有価証券評価損	572	—
特別損失合計	572	—
税金等調整前四半期純利益	2,420,989	2,740,933
法人税、住民税及び事業税	657,650	549,829
法人税等調整額	88,329	266,610
法人税等合計	745,980	816,440
四半期純利益	1,675,009	1,924,493
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,675,009	1,924,493

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,675,009	1,924,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,621	501,289
為替換算調整勘定	—	△15,916
退職給付に係る調整額	19,870	9,255
その他の包括利益合計	103,491	494,629
四半期包括利益	1,778,501	2,419,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,778,501	2,419,122
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間にHIRANO AMERICA, INC. への出資を行い、同社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとしての自己株式の処分)

当社は、2023年12月28日開催の取締役会において、2023年6月に創業88周年を迎えたことを記念し、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブ制度（以下「本制度」といいます。）の導入を決議し、本制度に基づき、下記のとおり、ヒラノテクシード従業員持株会（以下「本持株会」といいます。）を割当予定先として、譲渡制限付株式としての自己株式の処分（以下「本自己株式処分」又は「処分」といいます。）を行うことについて決議いたしました。

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2024年3月22日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 36,520株（注）
(3) 処分価額	1株につき1,758円
(4) 処分総額	64,202,160円（注）
(5) 処分方法（割当予定先）	第三者割当の方法により、本持株会から引受けの申込みがされることを条件として、上記（2）に記載の処分株式の数の範囲で本持株会が定めた申込み株式の数を本持株会に対して割り当てます（当該割り当てた数が処分株式の数となります。）。 （ヒラノテクシード従業員持株会 36,520株） なお、各対象従業員（注記において定義します。）からの付与株式数の一部申込みは受け付けないものとします。
(6) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

（注）「処分する株式の数」及び「処分総額」は、本制度の適用対象となり得る最大人数である当社及び当社子会社の従業員415人に対して、それぞれ当社普通株式88株を譲渡制限付株式として付与するものと仮定して算出したものであり、実際に処分する株式の数及び処分総額は、本持株会未加入者への入会プロモーションや本持株会の会員への本制度に対する同意確認が終了した後の、本制度に同意する当社及び当社子会社の従業員（以下「対象従業員」といいます。）の数（最大415名）に応じて確定します。具体的には、上記（5）に記載のとおり、本持株会が定めた申込み株式の数が「処分する株式の数」となり、当該数に1株当たりの処分価額を乗じた額が「処分総額」となります。なお、当社又は当社の子会社は、各対象従業員に対して一律に金銭債権154,704円を支給し、当社は、本持株会を通じて各対象従業員に対して一律に88株を割り当てます。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2023年12月28日開催の取締役会において、2023年6月に創業88周年を迎えたことを記念し、本持株会に加入する当社及び当社子会社の従業員のうち、対象従業員に対し、対象従業員の福利厚生増進策として、本持株会を通じた当社が発行又は処分する当社普通株式を譲渡制限付株式として取得する機会を創出することによって、対象従業員の財産形成の一助とすることに加えて、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを対象従業員に与えるとともに、対象従業員が当社の株主との一層の価値共有を進めることを目的とした本制度を導入することを決議しました。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（％）
塗工機関連機器	23,657,058	+24.8
化工機関連機器	4,427,242	△20.7
その他	781,828	△7.3
合計	28,866,129	+13.7

（注）金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（％）	受注残高（千円）	前期末比（％）
塗工機関連機器	12,650,481	△69.2	53,564,456	△22.3
化工機関連機器	3,375,516	+9.3	7,597,237	△22.1
その他	1,211,352	△36.5	1,272,035	+2.4
合計	17,237,350	△62.5	62,433,729	△21.9

（注）金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）	前年同期比（％）
塗工機関連機器	27,998,339	+31.3
化工機関連機器	5,529,266	△29.4
その他	1,182,024	+9.3
合計	34,709,629	+14.8

（注）金額は販売価格によっております。